

第 7 章 環境影響評価手法の概要

第7章 環境影響評価手法の概要

| 環境要素 | 調査事項 | データ収集 | | 予測事項 | 予測方法 | 本文 対照頁 |
|------|---|-------|------|--------------------------|--|-----------|
| | | 既存資料 | 現地調査 | | | |
| 大気質 | <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化窒素及び浮遊粒子状物質濃度 ・風向、風速、日射量及び雲量 ・自動車交通量(時刻別、車種別、方向別)及び走行速度 | ○ | ○ | 建設機械の稼働による大気汚染物質濃度 | 大気拡散モデルに基づく予測 | p.126～127 |
| | | | | 工事関係車両の走行による大気汚染物質濃度 | | |
| | | | | 道路交通円滑化による大気汚染物質濃度の変化 | | |
| 騒音 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境騒音(等価騒音レベル(L_{Aeq})) ・鉄道騒音(等価騒音レベル(L_{Aeq})) ・鉄道の運行状況(列車本数、編成、走行速度等) ・道路交通騒音(等価騒音レベル(L_{Aeq})) ・自動車交通量(時刻別、車種別、方向別)及び走行速度 | ○ | ○ | 建設機械の稼働による騒音レベル | 「日本音響学会 建設工事騒音予測“ASJ CN-Model 2007”」に基づく予測 | p.128～129 |
| | | | | 工事関係車両の走行による騒音レベル | 「日本音響学会 道路騒音予測“ASJ RTN-Model 2018”」に基づく予測 | |
| | | | | 列車の仮線走行による騒音レベル | 回帰モデルに基づく予測 | |
| | | | | 列車の走行による騒音レベル | 指向性有限長線音源モデルに基づく予測 | |
| | | | | 道路交通円滑化による騒音レベルの変化 | 「日本音響学会 道路騒音予測“ASJ RTN-Model 2018”」に基づく予測 | |
| 振動 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境振動(時間率振動レベル(L₁₀)) ・鉄道振動(ピーク振動レベル(L_p)) ・鉄道の運行状況(列車本数、編成、走行速度等) ・道路交通振動(時間率振動レベル(L₁₀)) ・地盤卓越振動数 ・自動車交通量(時刻別、車種別、方向別)及び走行速度 | ○ | ○ | 建設機械の稼働による振動レベル | 振動伝搬理論式に基づく予測 | p.130～131 |
| | | | | 工事関係車両の走行による振動レベル | 「道路環境影響評価の技術手法(平成 24 年度版)」(国土交通省他)に基づく予測 | |
| | | | | 列車の仮線走行による振動レベル | 回帰モデルに基づく予測 | |
| | | | | 列車の走行による振動レベル | 類似事例からの数理解析モデルに基づく予測 | |
| | | | | 道路交通円滑化による振動レベルの変化 | 「道路環境影響評価の技術手法(平成 24 年度版)」(国土交通省他)に基づく予測 | |
| 日照障害 | — | — | — | 高架構造物等による日影の影響 | 太陽の方位角等から得られる理論式に基づく予測 | p.132 |
| 電波障害 | ・事業予定地周辺のテレビ電波受信状況 | — | ○ | 高架構造物等によるテレビ電波障害 | 電波障害予測理論式に基づく予測 | p.132 |
| 安全性 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通量の状況 ・交通事故の発生状況 ・通学路の指定状況 ・自転車、歩行者及び自動車交通量 ・交通安全施設及び交通規制の状況 | ○ | ○ | 工事関係車両の走行による交通安全への影響 | 工事計画に基づく予測 | p.133 |
| | | | | 列車の仮線走行による交通安全への影響 | 工事計画及び類似事例等に基づく予測 | |
| 廃棄物等 | — | — | — | 工事中に発生する廃棄物等の種類及び発生量 | 工事計画及び類似事例等から発生量及び再資源化量を推計 | p.134 |
| 植物 | ・植物相(維管束植物)及び植生 | ○ | ○ | 土地の改変及び鉄道施設の存在による植物への影響 | 工事計画及び事業計画に基づく予測 | p.134 |
| 動物 | ・動物相 (哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、昆虫類、クモ類及び陸産貝類) | ○ | ○ | 土地の改変及び鉄道施設の存在による動物への影響 | 工事計画及び事業計画に基づく予測 | p.135 |
| 生態系 | ・動植物その他の自然環境に係る概況 ・地域を特徴づける生態系に応じた注目種等の状況 | — | ○ | 土地の改変及び鉄道施設の存在による生態系への影響 | 工事計画及び事業計画に基づく予測 | p.136 |
| 緑地 | ・緑地の状況 (位置、種類、面積、利用形態、植生等) | ○ | ○ | 土地の改変及び鉄道施設の存在による緑地への影響 | 工事計画及び事業計画に基づく予測 | p.136 |

| 環境要素 | 調査事項 | データ収集 | | 予測事項 | 予測方法 | 本文 対照頁 |
|-------------------------|--|-------|------|--|-----------------------|-----------|
| | | 既存資料 | 現地調査 | | | |
| 景観 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域景観の特性 ・主要な眺望点からの景観 | — | ○ | 高架構造物等による景観への影響 | フォトモンタージュ等による予測 | p.137 |
| 人と自然との 触れ合いの活動 の場 | <ul style="list-style-type: none"> ・人と自然との触れ合いの活動の場の状況 (位置、概要、利用形態、植生等) | ○ | ○ | 土地の改変及び鉄道施設の存在による人と自然との触れ合いの活動の場への影響 | 工事計画及び事業計画に基づく予測 | p.137 |
| 文化財 | <ul style="list-style-type: none"> ・有形文化財の状況 ・周知の埋蔵文化財包蔵地の状況(位置、概要等) | ○ | — | 土地の改変による文化財への影響 | 工事計画に基づく予測 | p.138 |
| 温室効果 ガス等 | — | — | — | 工事に伴い発生する温室効果ガス発生量 道路交通円滑化による温室効果ガス発生量の変化 | 排出原単位を用いた排出量算定式に基づく推計 | p.138 |

注) 「○」: 調査を実施する項目

「—」: 調査を実施しない項目